

ポロニア

岩手県高等学校PTA連合会会報

第30号

2013-7
平成25年
7月

ポロニアは桐花「桐」の学名です

発行・岩手県高等学校PTA連合会〈事務局〉盛岡市上田三丁目2-1 岩手県立盛岡第一高等学校内
TEL(019)625-6386 FAX(019)613-7795 【E-mail】 iwa_koupren@ybb.ne.jp

教育環境改善へ活動

定期総会 新会長に内館氏選任

県高P連の平成25年度事業計画が決まりました。定期総会で承認されたもので、本年度は教育環境改善促進のための活動強化、東日本大震災の被災校・被災者支援、復興教育の取り組みなど7項目の事業を推進。平成27年度に開催される第65回全国高P連岩手大会の準備に本格的



本年度事業計画など承認した定期総会

に取り組みることになりました。任期満了に伴う役員改選では、会長に内館茂氏（盛岡第一高等学校PTA会長）を選任しました。

定期総会並びに研究協議会は6月7日午後零時30分から盛岡市のサンセール盛岡に67校から各校のPTA会長、副会長ら約280人が出席して開催されました。

松尾会長は「われわれは、もう少しで子どもたちを社会の荒波の中に送り出さなければなりません。務めもあとわずかです。で、気を引き締めて頑張らなければと思います」と挨拶しました。

このあと表彰に移り、個人表彰受賞者53人と第17回広報紙コンクール入賞校9校の代表者に松尾会長が表彰状を授与。受賞者を代表して高田高校の及川満伸会長が謝辞を述べられました。また、2年間にわたって会長職を務められた松尾前会長に内館新会長から感謝状が贈られました。



内館新会長から松尾前会長に感謝状贈呈

等学校長協会会長（盛岡第一高校校長）、金谷茂県PTA連合会会長（盛岡第四高校PTA会長）から祝辞をいただきました。皆川繁雄住田高校PTA会長を議長に選出して議事に入り、本年度の活動方針・事業計画、同収支予算、役員選出、平成27

新渡戸稲造精神 今こそ学ぶべき

吉丸蓉子さんが講演



研究会のあつと、吉丸蓉子さん（元盛岡市先人記念館館長）の講演。写真から「太平洋のかけ橋 新渡戸稲造・その仕事と思想」という演題で講演をいただきました。

吉丸さんは、教育者・学者、思想家・著述家・言論人、国際

年度全国高P連岩手大会開催に向けての取り組みなど7議案を審議。事務局からの提案説明のあと、いずれも原案通り承認されました。

内館会長は「高校時代の3年間はとても大切な時間だと思います。大きな役割をいただきましたので、皆さんに教えていただきながら精いっぱい頑張りたい」と決意を述べました。

総会のあとの研究協議（行政説明）では①「新学習指導要領について」（県教育委員会事務局学校教育室首席指導主事兼高校教育課長・川上圭一氏）②「いわて復興教育」（同復興教育担当主任指導主事・鈴木智香氏）について説明が行われました。

人などとして多彩に活躍した新渡戸の仕事を紹介。その基本になっている思想の形成過程で最も大きな影響を受けたのは、札幌農学校のクラーク博士とキリスト教との出会いだった。クラーク博士の自由と自主独立、人間平等の精神による全人教育の精神を受け継ぎ「南原繁、河合栄治郎、矢内原忠雄など多くの人材を育て上げたことこそ最大の功績」とし「今の時代こそ献身と奉仕、平和の心など稲造から学ぶべきことが多い」と語りました。